

<JSAS 提携学会「IMCAS Asia」からのお知らせ>



CALLING ALL MEMBERS FOR IMCAS ASIA 2019

IMCAS is proud to present yet another new and exciting edition of IMCAS Asia from July 5 to 7, 2019 in Bali, Indonesia.

With an expected 2,200 attendees, 150 international speakers and 85 companies, IMCAS Asia presents a scientific program fully charged with the newest and most innovative content. Built around 15 key themes, the sessions offer comprehensive lessons and trainings in clinical dermatology, injectables, lasers & EBD, regenerative medicine, genital treatments, hair restoration, cosmeceuticals as well as face, breast and body surgery, subjects to underpin your professional development.

IMCAS Asia 2019 amounts to be three-full days of education in one of the most spectacular destinations. Join us in Bali, indulge in its stunning nature and exotic scenery, but most importantly, be part of the world's leading plastic surgery, dermatology and aesthetic science congress.

[Register now](#) and benefit from the early bird rate before **June 3, 2019**.

For your hassle-free congress preparation, book directly through the [IMCAS website](#) and benefit from special hotel reservation rates. It is “badge and hotel” in one easy package.

We look forward to sharing this unique learning opportunity with you!

IMCAS website: <https://www.imcas.com/en/attend/imcas-asia-2019>

2019年
5月20日(月)
第026号
一般社団法人 日本美容外科学会
〒143-0023 東京都大田区山王
3-37-13
Tel.03-3776-3667



日本美容外科学会新聞

JAPAN SOCIETY OF AESTHETIC SURGERY
JAPAN FOUNDATION OF AESTHETIC MEDICINE

日本美容外科学会
公式新聞

今月号の
主なお知らせ

第107回日本美容外科学会報告

第107回日本美容外科学会(JSAS)

【御礼とご報告】

現状の美容医療とその今後……

会員の皆様のご協力のもと、第107回日本美容外科学会(JSAS)が、4月17、18日にANA インターコンチネンタルホテル東京にて開催されました。テーマは「現状の美容医療とその今後……」。時代に求められている課題にどう対応していくかを、参加している先生方と一緒に考えていく勉強のできる学会になるようにいたしました。

ご報告を兼ね、学会を振り返ってみます。

今回は平成最後の学会で、令和元年に開催された学会でもあります。結果は、おかげさまで JSAS、JSAPS、皮膚科、内科、眼科を問わず約 850 名程度の先生方、関係者を入れますと 1,000 名を超えるご参加をいただきました、また、懇親会も 372 名のご参加をいただく盛会となりました。ご参加いただいた先生方や関係者の皆さま、お疲れ様でした。

私が、この任を受けさせていただいた際に、美容医療の発展に少しでも貢献できますことを願うとともに、こんな学会にしたいなど思っていたことをほぼほぼ実現することができました。

一つは、患者さまが求めている美容医療、それと、今、流行っている美容医療について、美容医療に携わっている先生の中で評価を得られている高名な先生方、その道の専門の先生方(JSAS、JSAPS、皮膚科、内科、眼科を問わず)に座長をお願いして、多くのセッションをシンポジウム形式で行いました。

それともう一つは、最近女性の先生が美容に関わらず増えておりますし、特に美容外科、美容皮膚科の分野で女性の先生が随分頑張られておりますので、座長、シンポジスト、全員女性の先生方のセッションを行いました。

学会本番にさきがけ、前日に 52 名の座長、シンポジストの先生方をお招きし、麻布十番にあります『中国飯店 富麗華』で学会長小宴を行いました。明日からの本番の成功に向けて、一致団結し、皆で盛り上げていきましょうという決起集会的な意味合いの会、また初めて会う先生方同士の良い交流の会にもなりました。

いよいよ本番当日です。

午前 8 時から受付を始めました。当日受付のカウンターには、想定していた時間より早くから長蛇の列ができるなど盛況でした。

8 時 55 分に開会の辞。JSAS の学会員だけでなく、他学会や他の科の学会の先生方に科目の垣根を超えて、みんなで力を合わせて美容医療の発展という一つの目的に向かって盛り上げていきましょう。という趣旨の挨拶をしました。

初日のメイン会場での眼瞼下垂は、次回学会長、大阪大学大学院 医学系研究科 形成外科学 招聘教授の高田章好先生に座長をしていただき、愛知医科大学病院 教授(特任)部長の柿崎裕彦先生の執刀によるライブ・サージェリーを行いました。東京皮膚科・形成外科の池田欣生先生のご協力を得、当院の新宿院でオペしていただきました。柿崎先生、池田先生と会場の高田先生との張りつめた空気の中での、ユーモアを交えたやりとりもあり、一気に勢いがついたなと思いました。

その後、自治医科大学形成外科学教授の吉村浩太郎先生による特別講演「美容医療における脂肪組織の応用」。脂肪組織が様々な用途で再生医療ツールとして利用できる可能性を勉強させていただきました、あとは脂肪注入による豊胸術、機械と注入によるたるみ治療、下眼瞼形成術、痩身治療の 4 つのシンポジウム、特別シンポジウムは目玉としていた全員女性の先生方で行うセッションを 2 小連続で行いました。エキスパートシンポジウムはヴェリテクリニクの福田慶三先生座長による鼻尖の美容外科、リッツ美容外科の広比利次先生座長による顔面骨形成術、一般演題、スポンサーセミナーを行いました。

夜の懇親会パーティーです。こちらは突然現れた“オトナの社交場”をコンセプトに行いました。会場にロールスロイスを配置するなど、数多くのラグジュアリーブランド様のご協賛をいただきました。ありがとうございました。

また、先生方だけでなく、ご出展頂いた企業の方々にも多くのご参加をいただきました。オペラで始まり、私の簡単な開会の挨拶の後、JSAPS 理事長で福岡大学形成外科学主任教授の大慈弥裕之先生のご挨拶をいただきました。お忙しい中、ありがとうございました。

その後、元サッカー日本代表で、三浦知良選手のお兄さんの三浦泰年さんと元プロ野球選手植原寛己さんによるトークショーと抽選会、圧倒的な歌唱力が魅力の女性シンガーの BENI さんによるライブと続きました。今までと違った華やかな懇親会パーティーになったのではと思っております。美味しい料理やお酒、楽しいイベントを通して同じ目線で、普段なかなか話をする機会がない方たち同士も懇親を深めさせていただけたかと思っています。

二日目

順天堂大学形成外科教授の水野博司先生による特別講演「美容医療領域における再生医療の現状・課題・期待」。現在行われている再生医療の今後について、認識を新たにしました。二重形成、スレッドリフト、美容外科初回手術のタブー、女性の視点からのこれからの美容外科、フィラー豊胸術の 6 つのシンポジウム、スポンサーセミナー、ランチョンセミナー、一般演題を行いました。

勉強してすぐ実践できるもの、そのようなメニューを集めました。

最後に、無事終えることができ、会員の皆様はじめ、学会運営スタッフ等、多くの方々に感謝いたします。また、協賛企業様におかれましては、各種セミナー、特別室、ブース、広告等ご出展、ご出稿頂き厚く御礼申し上げます。

来年、第108回日本美容外科学会は、6月2日、3日、大阪国際会議場で開催の予定です。皆様、来年大阪にてお会いしましょう。ありがとうございました。



第107回日本美容外科学会
学会長: 久次米秋人
医療法人社団美人会
共立美容外科 総括院長

2019年4月25日に行われた「非吸収性充填剤注入による豊胸術に関する共同声明」についての補足説明

今回の共同声明文で、誤解を招きかねない部分について補足説明致します。ウクライナと中国で開発されたポリアクリルアミド（製品名がInterfall【ウクライナ】、Amazing gel【中国】）と、アクアフィリング、アクティブジェル（旧アクアリフト）とは成分が異なります。アクアフィリングやアクティブジェル（ハイドロフィリックフィラー）は、成分名がコポリアミドであり、科学的構造も物理学的特性も明らかに異なるものです。この内容はすでに日本美容外科学会（JSAS）学会誌においても公表済みです。

当学会では先んじて、2017年3月17日「ポリアクリルアミド・フィラー使用についての注意」と題し、理事会において「少なくとも現時点において、アクアフィリングならびにアクアリフトを用いた豊胸術を推奨することは出来ない」旨の見解を公示しました。当学会の理事会としましては、既に本注入剤を使用されている患者様の安心と安全を最優先して、製剤の正確な情報を取得し、確認する努力をしてきました。ハイドロフィリックフィラーに限らず、現在行われている豊胸術にもそれぞれに合併症やリスクは存在します。当学会としては、これまでハイドロフィリックフィラーの治療を行ってきた医療機関においては、これらの現状を十分に理解し、かつ長期的な経過観察を行っていくことが必要と考えております。現時点で、症状などの合併症がない場合は、積極的に除去する必要はなく、合併症が認められた場合は誠意をもって適切な治療を施すべきであります。会員の皆様には、ご理解の程よろしくお願い致します。

第108回日本美容外科学会のご案内

日程：2020年（令和2年）6月2日（火）～3日（水）【予定】
会場：グランキューブ大阪（大阪府立国際会議場）【予定】
〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島5丁目3-51



学会長：高田 章好
大阪大学大学院 医学系研究科 形成外科学 招聘教授

参加対象 関係者（会員、招待者含む）

問い合わせ 日本コンベンションサービス株式会社（JCS）

連絡先 日本美容外科学会（JSAS）事務局

第108回日本美容外科学会
高田 章好 会長



第108回日本美容外科学会
高田 章好 会長就任の挨拶

日本美容外科学会事務局よりのお知らせ

・ 2019年5月に実施した専門医認定試験の合格者は

- ・ 落合 和久
- ・ 箱田 美葉
- ・ 小出 真哉
- ・ 今村 直樹
- ・ 望月 正人
- ・ 上原 憂大
- ・ 神林 由香
- ・ 佐藤 政広
- ・ 本田 賢治
- ・ 山崎 修吾
- ・ 小川 英明
- ・ 本間 重行
- ・ 武内 大
- ・ 篠永 宏行
- ・ 蝶野 貴彦

の15名（所属、敬称略）

・ 年会費のお振込みに法人名でお振込み頂いた場合に会員個人の特定が難しい場合があります。法人名でお振込みされた場合は事務局までメール（info@jsas.or.jp）にて、法人名（フリガナも）、会員個人名（フルネーム）、振込み月日、銀行名をお知らせください。

第107回日本美容外科学会(JSAS)写真



久次米秋人 会長開会の挨拶



保志名勝 理事長の挨拶



懇親会にて日本美容外科学会（JSAS）
大慈弥裕 理事長のご挨拶



自治医科大学形成外科学
吉村 浩太郎 教授の特別講演



順天堂大学医学部形成外科学講座
水野 博司 教授の特別講演



愛知医科大学病院
柿崎裕彦 教授（特任）部長の
ライブサージェリー



どのプログラムも熱心に勉強されています



懇親会パーティ



懇親会パーティートークショーでの
榎原 寛己氏と三浦 泰年氏



会長小宴